

平成23年度第2回富田林市入札等監視委員会（会議の概要）

1. 開催日時 平成23年8月9日（火）午前9時30分～
2. 開催場所 富田林市役所 2階 201会議室
3. 議 題

《委員会に先立ち、事務局より人事異動の報告及び議題「3その他」に「指名停止措置の状況について」を追加する旨の報告》

- (1) 入札及び契約手続きの運用状況等について（平成23年4月～6月）
 - ① 工事の発注状況について（報告）
- (2) 発注工事（抽出事案）に対する説明及び審議（平成23年4月～6月の3ヶ月分）
 - ① 「小・中学校扇風機設備緊急改修工事」
 - ② 「富田林市立第一中学校22・25棟耐震補強工事」
 - ③ 「富田林市立高辺台小学校2・15棟耐震補強工事」
 - ④ 「平成23年度路面標示設置工事（単価契約）」
 - ⑤ 「平成23年度道路反射鏡設置工事（単価契約）」

【質問・意見等】

委員：①について、緊急性という面で如何なものか。扇風機の設置等は事前に分かっているのではないか。支援学級の増加云々と理由には書かれているが。

担当課：3月末にある程度クラス編成をされるが、一人の増減でもあれば変更になり、確定は4月になる。21年に小学校、22年に中学校の全普通教室とその時点での全支援教室に2台ずつ設置した。毎年クラス編成があり運営上、扇風機の付いていない教室を使用することもあり、4月に入れば教室の設備上の不備について、アンケートを取り、対処している。防犯ベルとか、扇風機とか……。その中で扇風機は5月の連休明けから使用されるので、緊急にということである。通常では、決裁をあげてから契約までに1ヶ月位かかり、扇風機の設置等でさらに1ヶ月位かかり、計2ヶ月かかる。そうすると6月になるので、緊急で処理をお願いした。

委員：②と③それに一覧表の幼稚園耐震補強工事を加えると、今回の総契約金額の約54%になる。今後も同様の工事をやるのなら、一校毎に出すのではなく幾つかをまとめて効率的に発注すれば、契約金額を抑えられるのではないか。

委員：本市の耐震補強工事の進捗状況はどうか。

事務局：市全体では、平成27年度までに耐震化を終えるように順次行っている。

担当課：小・中学校で言うと、平成9年よりやっている。今年は4棟を補強し、これが終われば耐震化率は82.2%になる。平成26年度に終える予定である。残り24棟を3年で補強し、100%になる。

委員：市庁舎等の公共施設でも未だのがあり、かなりの件数、相当な金額になると思うが、地域的に近いとか、類似の工事とかでグループ化すれば、契約金額を抑える事ができるのではないか。

担当課：委員のご指摘も分かるが、市内には多くの建築業者がおり、少しでも受注機会を増やすという配慮から、以前よりこのような発注をしている。

設計の段階から複数の案件を一つにまとめれば、経費を抑えることが出来る。工事監理等もある。

委員：今後の検討課題とすべきである。

委員：②と③は日程が一週間ずれているが、②の入札結果を見てから③に入札するのは可能か。

事務局：可能である。

委員：両方に入札している業者は、両方落札しても履行可能と判断してよいか。

事務局：その通りである。

委員：可能な業者が数社はあるので、先程言ったようにまとめて発注できると思う。

委員：④と⑤は金額的には大きくはないが、落札金額が低いのが気になった。予定価格の設定は、これで良いのか。

担当課：市場価格を基に設定している。専門の機械を自社で所有している業者は、低くできる。市場価格には、機械のリース料等が含まれている。

委員：入札結果を見ると、多くの業者が低い金額で入札している。それを予測して予定価格を下げてはどうか。

担当課：積算単価にリース料等が含まれており、難しい。自社で機械を持っていない業者も参加できるような条件とすべきである。

単価は積算表で決まっていて、市独自で下げることは出来ない。

委員：自社で機械を持っているとしても、本当にこの価格で出来るのか気になる。

担当課：単価契約であり、予定価格や入札額は、昨年の発注量と同じであればという目安である。悪い箇所等があれば、発注をかけるので、その年により施工量が変わる。企業努力をしつつ、公共工事に参加して行きたいという事である。

委員：これだけ多くの業者が安く入札しているということは、積算価格が実態と合わない。市としてはどうしようもないのだが。

委員：今後において、この種の工事の落札率が30%とかで推移した場合、やはりおかしいということで、設計を見直すべきである。

4. その他

(1) ①談合情報について

水道総務課より、談合情報の対応について説明

【質問・意見等】

委員：新聞社へ談合情報が寄せられたそうだが、その後、新聞社より問い合わせがあったのか。

事務局：特にない。

②指名停止措置等について報告

契約検査課より、入札指名停止措置等について報告

【質問・意見等】

委員：工事続行不能届が提出されたとのことだが、どういうことか。

事務局：経営不振によるとのことである。

(2) 次回の開催日時について

(3) 議事録の署名委員と抽出委員について

5. 出席者

委員3名、工事関係課7名、事務局4名